



本日は 第2983回 例会  
プログラム  
一年間を省みて  
No.2801 6月16日(木)

次週以降の予定

6月23日(木) 休会  
6月30日(木) 休会  
7月7日(木) 役員・理事就任挨拶

第2982回 例会報告

2016年 6月9日(木)

会長挨拶・報告



今年度の例会も今日を除くと来週の「一年を省みて」例会の夜間例会だけとなりました。来週は、余りお話しをする時間が無いと思いますので、本日、私のロータリー観を話したいと思います。

その前に、今から42年前私は学生でした。日大の理工学部は、1年の時は習志野校舎で実習を行います。旋盤、ボール盤、フライス盤、アーク溶接、タップ&ダイス、最後には、ロビンの単筒エンジンを分解し、再度組立てエンジンがかからなかったらかかるまでやり直します。一番手こずるのは、キーブロックをクランクシャフトに着ける作業が難しく苦勞します。旋盤のバイトを2本折りまして技官にこっぴどく怒られたことを今でも覚えています。バイトは当時鋳物で出来ていて簡単に折れましたが、今のバイトは超合金なので折れることはありません。私は、当時、市川市に住んでいて、習志野まで通っていました。当時は、ホンダのCVCCエンジンを搭載したシビックやシティがやたらと走っていました。このCVCCエンジンは、私の先輩方が発明したと聞いています。Compound Vortex Control Combustion 超渦流調達燃焼という意味で、ガソリンを空気と混合し、きめ細かい泡状にして渦を巻かせて噴射し爆発させるという代物で低燃費で大流行しました。この開発に当たっては、早稲田の理工学部や慶應の工学部出の技術者は、さすがポン大、ボイル・シャルルの法則を知らないのかとあざ笑っていたそうですが、ボイル・シャルルの法則とは、 $PV=nRT$ 、圧力は温度に比例し、体積に反比例するというので、希薄ガスは爆発しないという常識です。その常識をキメの細かい気泡にして渦巻きにして燃焼させたのです。当時としては、驚きの技術でした。常識を覆したのですから、でもこの話は、日大の自慢やホンダ技研を賞賛するために話しているのではありません。滝川ロータリークラブの未来のことを話しているのです。常識を覆すことの意味について考えてもらいたいです。ロータリーの常識とは、規定審議会が決まったことや、定款です。職業奉仕が無くなるなんて、今まで父さんだと思っていた人が実は父さんで

ないのだよと言われていたみたいで、母さんだと思っていた人が実は母さんでなくて、自分はどこからか拾われてきた人間だと言われているみたいで、ポール・ハリスさんが聞いたらどう思うのかと考えてしまいます。我が滝川ロータリークラブは、会員増強も親睦も上手く行っていると思います。このことは、CLP導入で功を奏したのでしょうか。戦略計画が上手くいったのでしょうか。CLPは、組織図だけ変わっただけで活動内容は導入前と同じですし戦略計画など何処にもありません。全て委員長を中心とした伝統的なロータリーの和により成される技でありまして人頭割り負担金を増やすための会員増強を図るために例会を月2回以上にするとかなどは逆効果だと思います。地区財団補助金を3年前の一般寄付金の25%ではなく75%にするとか、人頭割りのレートを下げるとかした方が絶大な効果があると思います。私は、ローカルロータリークラブで良いと思っています。ローカルってLocalなので滝川LRCという滝川ライオンズロータリークラブかって侮られるかもしれませんがので野球に特化した滝川野球RCに改名して毎年大阪へ行ったり、楽しく奉仕活動を行っていただけたいなと思っておりますが、独りよがりの我が儘は言いません。会員総意の決定事項には従うつもりです。以上、ご清聴ありがとうございました。

幹事報告



- ①. 赤平・深川・美唄・羽幌ロータリークラブより会報が届いています。
- ②. ガバナー月信6月号を購読者のロッカーに配布しました。
- ③. ロッカーの整理をお願いします。
- ④. 6月16日(木)は今年度最終例会です。ホテルスエヒロで夜間例会となります。多数の出席をお願いします。
- ⑤. 6月23日、30日の例会は休会です。

委員会報告



ロータリー財団委員会  
山口 恵子 委員長  
今年度の目標額を達成することができました。次年度もご協力をお願いします。

# 先週のプログラム

◇プログラム委員会担当例会◇

ーゲスト卓話ー



プログラム委員会

藤井 照也 委員長 挨拶

## 「救急事例とAEDの使用方法について」



滝川地区広域消防事務組合救急係主査・  
救急救命士 伊藤 亮太 様

滝川市内では年間約1300件の救急件数がある。そのうち30～40人は心肺蘇生法を行いながら救急搬送する。

滝川市内では5～6年前までは右肩上がりで件数が増加していたが、人口減少もあり横ばいとなっている。全国で見ると年間600万件程度で右肩上がりの傾向が続いている。

件数が増えてしまうと、通報から現場到着までの時間が延びてしまうことになり、救命可能性が低くなってしまいます。適正利用をお願いしたい。

### 【心肺蘇生について】

救命のためには少しでも早く停止した心臓を動かすことが重要。心肺蘇生を行うには、まず胸骨圧迫法を行う。胸の真ん中に手のひらの下の部分を当て両手で上から圧迫する。胸骨圧迫を行う際には力を入れて行っていただきたい。骨が折れてしまうケースがあるが、骨が折れても折れた骨が心臓や肺に刺さることはないの心配せずに行ってください。

胸骨圧迫の後、人工呼吸を行う。人工呼吸を行う前にお舌を少し持ち上げて気道確保し、相手の口を自分の口で覆うような形で息を2回吹き込む。患者が出血していたり、嘔吐していたりする場合は省略してもよいことになっている。フェイスシールドを持っていると便利。

現在は心臓を動かすことが最も重要であるとされているので、まずは胸骨圧迫を行うことが大事。救急車が到着してから胸骨圧迫を行っても間に合わないケースが多いので、とにかく早く行うことが重要。

### 【AEDについて】

機械に書かれた説明と機械からの音声にしたがって使用すればよいのでそれほど難しくはない。

①電源を入れる→②パッドを胸に貼る→③コードをコネクタに差し込む→④機械がショックが必要かどうか解析する→⑤ショックが必要であればショックを与えるためにボタンを押す→⑥胸骨圧迫と人工呼吸を行う

実際にはAEDだけでは、心臓が動くことは少ない。さらに胸骨圧迫や人工呼吸を行う必要がある。AEDがあればないよりも救命率が若干上がる程度と考えてほしい。

皆さんには胸骨圧迫のやり方を是非覚えていただきたい。消防署では3時間程度の救命講習を行っているの、事業所などで受講していただきたい。



## ニコニコBOX

松尾 建二会員

60周年祝賀会にあたり、ロータリークラブ会員の皆様にお世話になりました。

小山 進会員

消防の後輩の講義を受け、当時の熱い想いが胸に込み上げ感激！！

山口 恵子会員

財団寄付、ご協力に感謝です。ロータリー甲子園、お店も休業して従業員スタッフと応援に行きました。勝利で良かったです。

山本 康文会員

結婚記念をいただいて。

藤井 照也会員

担当例会を終えて。

会長／宮崎 英彰

幹事／渡辺 浩司

編集／クラブ会報委員会

電子メール info@rotary.gr.jp

ホームページ http://www.rotary.gr.jp/

例会日●毎週木曜日 PM0:30

例会場●ホテルスエヒロ

事務局●ホテルスエヒロ 7F

〒073-0032 滝川市明神町2丁目2-16

TEL (0125) 22-3344

FAX (0125) 24-2755



クラブ会報は再生紙を使用しています。